

公共選択学会 2017 年度（第 21 回）全国大会プログラム

会場：西宮上ヶ原キャンパス G 号館 2 階（体育館側入口から入った階）

各分科会の時間配分は以下を目安に、座長の先生が適宜調整して進めてください。

報告：20分 質問：10分 回答：5分 質疑：5分

第 1 日: 11 月 18 日（土）

9:00 受付開始 G 号館入口付近（体育館側の入口。入った階が 2 階になります。）

10:00-12:00 分科会 A

分科会 A-1（G 号館 204 教室）

A-1：地方創生の政治学		座長：原田勝孝（福岡大学）
論 題	報告者	討論者
地方創生政策の展開とその成果	市島宗典（中京大学）	堤英敬（香川大学）
地方創生と人口減少対策：福井県の事例	小林良彰 （慶応義塾大学）	森正（愛知学院大学）
公共施設のあり方と議会の役割	廣瀬和彦（明治大学）	名取良太（関西大学）

分科会 A-2（G 号館 205 教室）

A-2：地方自治		座長：西川雅史（青山学院大学）
論 題	報告者	討論者
The effects of the new fiscal rule and creative accounting: Empirical evidence from Japanese municipalities	広田啓朗（武蔵大学） 湯之上英雄（兵庫県立大学）との共著	福重元嗣（大阪大学）
市町村合併に関する実証分析：階層性を考慮した政治的・官僚的要因の検証	米岡秀真（愛知工業大学） 中澤克佳（東洋大学）、宮下量久（拓殖大学）との共著	広田啓朗（武蔵大学）
地方債市場における債務の外部性に関する分析	鈴木崇文 （東京大学）*	井田知也（近畿大学）

12:00-13:30 昼休み（学内食堂 BIG MAMA が営業しております。）

12:00—13:15 理事会 (G号館 207 教室)

13:30—16:10 分科会 B

分科会 B-1 (G号館 204 教室)

B-1 : Mostly Harmless Quantitative Political Science		座長: 山田真裕 (関西学院大学)	
論 題	報告者	討論者	
Do Boundary Consolidations Alter the Relationship between Politicians and Voters? Evidence from Municipal Mergers in Japan	山田恭平 (立教大学) Kiichiro Arai (Tokyo Metropolitan University)との共著	原田勝孝 (福岡大学)	
戦前期日本における景気と自殺の関係	安中進 (早稲田大学) *	松林哲也 (大阪大学)	
地方議会における無投票選挙の要因と帰結	築山宏樹 (東京大学) **	原田勝孝 (福岡大学)	
Getting to Know Her: Information and Gender Bias in Preferential Voting Systems	Daniel M. Smith (Harvard University) Justin Reeves (Southern Methodist University)との共著	松林哲也 (大阪大学)	

分科会 B-2 (G号館 205 教室)

B-2 : 自治体間競争		座長: 倉本宜史 (甲南大学)	
論 題	報告者	討論者	
地域間における資本賦存格差を考慮した租税競争と戦略委任に関する分析	渡邊高広 (大阪大学) *	岡崎哲郎 (拓殖大学)	
Municipal Merger under Tax Competition with Debt	後藤剛志 (大阪大学) *	須佐大樹 (中部大学)	
Further analysis on timing in tax competition: the role of capital supply	須佐大樹 (中部大学) 小川光 (東京大学)、川地啓介 (三重大学) との共著	森田薫夫 (福岡大学)	

分科会 B-3 (G号館 206 教室)

B-3 : 選挙		座長: 鈴木基史 (京都大学)
論 題	報告者	討論者
Public Debt Policy in a Political Economy	新居理有 (高知工科大学)	平賀一希 (東海大学)
参議院最適合区について	和田淳一郎(横浜市立大学) 堀田敬介(文教大学)、根本俊男(文教大学)との共著	名取良太(関西大学)
Electoral rules and protectionist motives: The case of Japan's participation in the Trans-Pacific Partnership Agreement	作山巧 (明治大学)	中村匡克 (高崎経済大学)

* は大学院生、* * は日本学術振興会特別研究員 (PD)

16:20-17:10 総会 (G号館202教室)

17:30-19:30 懇親会 (関学会館内 レストラン・ポプラ) * 場所はマップを参照

第2日: 11月19(日)

10:00 受付開始 G号館入口付近 (体育館側の入口)

10:30-12:30 プレナリー・トーク (G号館202教室)

プレナリー・トーク：農業改革の公共選択

講演者: 広瀬 栄 氏 (兵庫県養父市市長)

「人口減少社会における日本農政の課題を探る～養父市の挑戦～」

講演者: 本間 正義 氏 (西南学院大学教授)

「農業保護政策からの脱却～日本農業の20年後を問う～」

12:30-14:00 ポスター・セッション (G号館207教室)

公共選択のフロンティア

ポスター・セッション「公共選択のフロンティア」における報告は11月15日(水)まで受け付けています。下記をご記入の上、application@publicchoice.jp までご応募下さい。

- (1) 発表者氏名
- (2) 所属
- (3) 連絡先 (住所、電話、FAX, e-mail)
- (4) 発表タイトル
- (5) 発表要旨 (400字程度) (共著者がいる場合はその氏名と所属)

14:00-15:20 分科会 C

分科会 C-1 (G号館 204 教室)

C-1 : 医療・介護		座長: 林宏昭 (関西大学)	
論 題	報告者	討論者	
介護移住の実証分析—国勢調査データを用いて—	中澤克佳 (東洋大学)	鷺見英司 (新潟大学)	
公的医療サービスによる福祉的自由の保障と合意形成—ケイパビリティ概念に基づく日本・スウェーデン比較研究	小林秀行 (慶應義塾大学) ** 後藤玲子 (一橋大学) との共著	佐藤雅代 (関西大学)	

分科会 C-2 (G号館 205 教室)

C-2 : 公共政策		座長: 中村慎助 (慶應義塾大学)	
論 題	報告者	討論者	
Emergence of Populism under Risk and Ambiguity	岸下大樹 (東京大学) *	廣川みどり (法政大学)	
知的財産政策の影響評価	藤原香澄 (嘉悦大学) *	川瀬晃弘 (東洋大学)	

分科会 C-3 (G号館 206 教室)

C-3 : 地域政策		座長: 川崎一泰 (東洋大学)	
論 題	報告者	討論者	
土壌汚染対策法の執行過程に関する予備的考察	高浜伸昭 (市川市) 川瀬晃弘 (東洋大学) との共著	飯島大邦 (中央大学)	
観光施策の戦略的立案と持続的な改善を促す新たな評価ツールの開発	鈴木栄之心 (慶應義塾大学) ** 玉村雅敏 (慶應義塾大学)、豊田奈穂 (NIRA 総合研究開発機構) との共著	和泉徹彦 (嘉悦大学)	

* は大学院生、** は日本学術振興会特別研究員 (PD)